

令和4年7月28日

関係機関 各位

社会福祉法人与謝郡福祉会
高齢者総合福祉施設虹ヶ丘
施設長 石本 晃一

新型コロナウイルス感染症クラスター発生について

拝啓

このたびは、虹ヶ丘で発生いたしました新型コロナウイルス感染症のクラスターにおいて、罹患された方々に対しましては心よりお見舞い申し上げます。また、ご家族・関係者、地域の皆様には多大なご心配とご迷惑をおかけしましたことを心よりお詫び申し上げます。

7月23日（土）に当施設のショートステイをご利用された方からコロナウイルスの陽性情報が寄せられたため、すぐに滞在中のご利用者と職員の抗原検査を行ったところ、複数のご利用者や職員から陽性反応がみられました。丹後保健所ならびに感染専門サポートチームの指導のもとで、最大級の感染対策レベルに切り替えてはおりますが、誠に遺憾なことはありますが、徐々に陽性者の数が増加し、現在はご利用者が9名（ショートステイ退所済みの方を含む）、職員が5名という陽性者数になってしまいました。また、7月26日（火）には、併設の特別養護老人ホームにおきましても3名の入居者と1名の職員が陽性であることが判明いたしました。

現在は、自宅待機中の職員も複数発生していることから、各事業を縮小せざるを得ない状況になっておりますが、デイサービスでは8月1日以降に入浴に限定した短時間での受け入れを、ショートステイでは8月6日以降に受け入れ人数を限定しながら徐々に再開をしてまいりたいと思います。ヘルパーにつきましても慎重を期してもしばらくの間は最小限の援助内容にさせていただければと思います。

今後は、通常レベルの事業が少しでも早く再開できますように職員が一丸となって感染拡大の防止に尽力し、サービスの向上に誠心誠意努力をしております。このたびの件につきましては、重ねてお詫びを申し上げますとともに、今後とも変わらぬご愛顧をお願い申し上げます。

甚だ略儀ではございますが、書中をもってお詫びを申し上げます。

謹白